



昭和医科大学  
SHOWA Medical University

—昭和医科大学歯科病院の理念—

患者本位の医療  
先進的医療の推進  
医療人の育成

発行責任者 病院長 榎宏太郎  
編集責任者 広報委員長 長谷川 篤司  
〒145-8515 東京都大田区北千束2-1-1  
TEL 03-3787-1151(代表)  
いちいちいち

ホームページ: <https://www.showa-u.ac.jp/SUHD/index.html>

## う蝕治療から行動変容の啓発へ

総合診療歯科 診療科長・教授 長谷川 篤司

私は1980年代前半を本学歯学生として過ごしました。この頃は1960年代から始まった「う蝕（むし歯）の洪水」の時代で、歯科医はむし歯で来院される多くの患者さんに対する「削って詰める」という治療に追われており、歯科病院に来院しても応急処置のみで、治療開始まで半年以上の待機をお願いしていたことが思い出されます。

当時、臼歯（奥歯）の治療にはアマルガムやインレーという強度の高い金属材料を使用するのが一般的で、前歯の治療用にレジン（プラスチックの材料）が登場したばかりで、接着技法も審美性も満足のものではありませんでした。

私は卒直後に本学保存修復学教室に所属して、このレジン修復物の歯質への接着の研究に参画しました。その後、多くの研究者、企業の努力によってレジン材料は審美性だけでなく歯質への接着性や強度の点でも著しく改善され、強い咬合力のかかる臼歯のう蝕治療を含む幅広い治療に応用できるようになりました。

一方、う蝕は生活習慣病であり、患者さんの口腔内清掃状態が悪い状態が続けば再

発を防げません。

私は2004年に異動した総合診療歯科では、研修医とともに口腔清掃に関する患者さんの行動変容に取り組みました。研修医が根気よく患者さんと意見交換しながら治療を進めた結果として、良好な口腔内清掃状態を獲得するためには「正しい歯ブラシ技能」と「正しい歯ブラシに関する知識」を有することが重要ですが、「個人の性格や思い入れ」と「その患者さんの立場（社会的背景）」などを考慮しながら、提供する情報量と提供するタイミングをコントロールして習慣化を促す（行動変容する）ことがさらに重要であることがわかりました。

臨床実習学生や臨床研修医は、患者さんの立場にたって時間をかけてお話をうかがいますので、どうぞ遠慮なく相談していただき、自分に最適な口腔清掃習慣を手に入れていただけたら幸いです。

学生時代を含めて47年間本当にありがとうございました。



P1 う蝕治療から行動変容の啓発へ

P2-3 退任のご挨拶

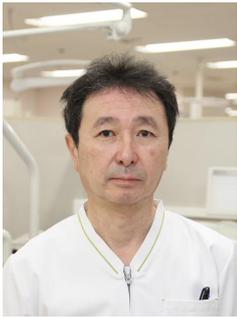
P4 退任のご挨拶、編集後記

記事見出しの色分けをいたしました。

患者さん向け、医療機関向け、お知らせなど

## 退任のご挨拶

口腔機能管理科 講師 下平 修



私は、本学卒業の1990年に第二歯科補綴学教室へ入局し、1994年に一度退局、歯科医院勤務を経て1996年に復職を許され、以来30年にわたり歯科病院勤務をさせていただきました。

その間、第二歯科補綴学教室から高齢者歯科学講座、そして口腔健康管理学講座口腔機能管理学部門へと、社会の要請に応え所属名が変遷いたしました。これに伴い、知識、技術とも新たな分野への対応が必要になりましたが、いずれの時点においても補綴治療（冠、入れ歯）を軸に展開して参りました。

ひとえに患者さんに育てていただいたと感謝しております。また、教育に携わる経験も与えていただき、学生、研修医とともに自身も成長することができたと思います。

ご関係の皆様方におかれましては、在職中ひとかたならぬお世話になり、本当にありがとうございました。これまでのご支援・ご指導に心から御礼を申し上げ、退職のご挨拶とさせていただきます。

皆様のさらなるご健勝とご活躍、そして昭和医科大学歯科病院のさらなる発展を祈念いたします。

## 退任のご挨拶

医科歯科連携診療歯科 講師 松浦 光洋



1992年に東日本学園大学（現北海道医療大学）を卒業し、本学第一口腔外科（現口腔外科）に大学院生として入局しました。

志望理由は兄妹がそれぞれ昭和の医学部、薬学部出身で「目標：家族内医歯薬チーム医療」といった所です。主任教授でした道健一先生は普段は厳格で、一方医局のスキー旅行では優しい笑顔で和ませてくださりました。

大学院では、大野康亮客員教授の下で臨床解剖学の研究に携わりました。先生はお人柄も人脈も素晴らしく、卒業論文はもとより、ヴェルツブルク大学（独）に留学する際にも

大変お世話になりました。

臨床では、主に関連病院で勤務し、その過程で医科歯科連携診療歯科に異動となりました。昭和医科大学附属烏山病院、あるいは昭和医科大学藤が丘病院といった精神科を有する病院や、地元の拠点病院における歯科口腔外科の勤務経験は、非常に有意義なものでした。また当科では、初診の患者さんの対応について、改めて学ぶ点がありました。新天地でもこれらの経歴を活かして邁進する所存です。

関係者の皆様方、本当にありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 退任のご挨拶

歯科衛生室 歯科衛生士 佐藤 香織



私は1986年に昭和医科大学歯科病院に入職し、今年度末をもちまして定年退職を迎えることとなりました。40年にわたり歯科衛生士としてMFT（口腔筋機能療法）を中心に、患者さんお一人おひとりのお口の健康と向き合っていました。機能の改善という喜びを共に分かち合えたこと

は、私にとって何よりの財産です。

これまでご指導、ご支援を賜りました先生方や歯科衛生士ならびに職員の皆様、そして何より信頼して通っていただきました患者さんに、心より感謝申し上げます。

皆様のご健勝と昭和医科大学歯科病院のさらなるご発展をお祈り申し上げ、退職のご挨拶といたします。ありがとうございました。

## 退任のご挨拶

看護部 看護師 高屋敷 郁子



3月31日をもちまして、定年退職を迎えることとなりました。

昭和医科大学病院に就職してから藤が丘病院、リハビリ病院、歯科病院と系列の各施設で多くの経験を重ねることができました。部署が変わるたびに新たな学びと出会いがあり、その一つひとつが私を育ててくれ

た大切な財産です。

未熟だった私を温かく導いてくださった諸先輩方、共に支え合った同僚の皆さま、そして患者さまとご家族の皆さまに心より感謝申し上げます。

長きにわたり本当にありがとうございました。皆さまのご健康と病院のさらなる発展をお祈りしております。

## 退任のご挨拶

栄養科 管理栄養士 長谷部 茂美

1987年、昭和医科大学東棟（現昭和医科大学附属東病院）開設要員として、採用者12名の中の1人として入職しました。入職した当初は調理業務が主だったため、調理が苦手な私としては時間内に終わらないことで、周囲に迷惑をかけるとの思いにかられ、続けていく自信がなくなりました。しかしその後、皆様の温かいご支援とご指導により定年まで勤めることが出来ました。

歯科病院には、責任者として2017年から5

年間と、2024年から2年間在籍しました。在籍中、日々栄養管理に携わることで、若年層の低体重での入院患者さんが多いことに驚かされました。歯科病院の特性上、平均入院期間が2泊3日と短く、手術後はかかりつけの病院にもどる患者さんが多いため、管理栄養士としての役割を果たせないもどかしさを感じながら過ごしていました。改めて皆様に心からの感謝と、引きつづき栄養科にご支援、ご指導いただければ幸いです。

## 退任のご挨拶

保存修復科・歯内治療科・歯周病科 研究補助員 野澤 ゆり子

1988年に薬学部を卒業後、薬剤師としてではなく保存修復科に研究補助員（秘書）として入局し、和久本教授、久光教授、真鍋教授、そして昨春からの小林教授と、4代の先生方の傍らで歩んでまいりました。

近年、新規採用が途絶える中で、歯内治療科の鈴木教授、そして歯周病科の山本教授からも兼務を望まれ、3つの診療科を横断して職務に励む機会をいただきました。

先生方のお役に立てることに大きなやりがいを感じ、今なおこの職場で職責を果たしたいという願いはございますが、所属異動となり、一区切りを迎えることとなりました。

多くの先生方とご縁をいただき、見守っていただいたこの37年間は私にとって大変有り難く、充実した日々でございました。教室の更なる発展を心よりお祈り申し上げます。

## 退任のご挨拶

看護部 看護師 福井 美香



この度、私は3月31日付けで退任となりました。

私が、こちらの歯科病院に異動になったのは、2年前でした。最初は不安、期待が交じり合った感じで仕事開始となりました。

最初は何が何だか分からずじまいでしたが、先輩達に教わりながら仕事を行っていました。失敗も沢山ありまし

た。でも、それは良い経験となって思い出になっています。

また、電車通勤自体も初めてでしたので、帰りの電車のラッシュには疲れしました。そのようなことがありながらも、すべてのスタッフの皆さんに支えられたからこそ、2年間頑張れ務めることができました。本当に皆さまには感謝しています。ありがとうございました。



## 編集後記

春の訪れとともに、花粉の飛散が気になる季節となりました。寒暖差もあり、体調管理が難しい季節です。年度末は何かと慌ただしくなりがちですが、お口の健康も日々の積み重ねが必要です。定期的な検診やクリーニングを行い、健やかな毎日をお過ごしください。また、院内では引き続きマスクの着用をお願いしておりますので、ご協力をお願いいたします。 (Y.S)